

## 鮭川村デマンドバス運行業務に係る企画提案仕様書

### 1 業務名

鮭川村デマンドバス運行業務

### 2 業務目的

本業務は、鉄道駅や公共機関へのアクセス等、広く鮭川村民の交通利便性の向上を図るため、鮭川村と運行協定を締結し、デマンドバスの運行を行うものとする。

### 3 業務期間

業務期間は、2019年4月1日から2022年3月31日とする。(3年間)

なお、本業務は運行開始前より関係機関への許認可手続き等、準備作業を実施しなければならない。

### 4 業務内容

#### (1) 道路運送法第5条に基づく許可申請業務

許可申請に要する費用は受託者が負担する。

#### (2) 運行業務

##### ①運行方式

村外デマンド型：区域内デマンド運行（ドア・ツー・ドア方式）

ただし登録利用者の自宅以外は、共通乗降場所を設定して目的地を限定

村内デマンド型：区域内デマンド運行（迂回停留所設定型）

##### ②運行車両について

###### ○村外デマンド型

###### ・運行車両

受託者が所有する車両（14人乗りサイズ）

###### ・車両台数

2台 ただし、事故等緊急時は代車手配等の措置をとること

###### ・車両表示

車両の両側面に鮭川村村営デマンドバスと分かるように表示

###### ○村内デマンド型

###### ・運行車両

受託者が所有する車両（１４人乗りサイズ）

- ・車両台数

３台（村外デマンドと併用可）

ただし、事故等緊急時は台車手配等の措置をとること

- ・車両表示

車両の両側面に鮭川村村営デマンドバスと分かるように表示

※車両台数について、村内村外併せて４台とした場合の積算内訳も併せて提出すること。

### ③乗降場所

- ・乗降場所の位置

- 村外デマンド型

登録利用者の自宅、及び公共公益施設等の共通乗降場所 合計４か所

共通乗降場所：新庄駅、新庄県立病院、真室川駅、町立真室川病院

※乗降場所は現時点での予定です。今後、変更になる可能性があります。

- 村内デマンド型

村内バス停

- ・乗降場所の表示

公共公益施設等の共通乗降場所については既存のバス停を表示とする。

### ④運行方法

予約による区域内デマンド運行。予約のあった時のみ運行

- ・運行日

平日のみ運行（２０１９年４月１日から２０２２年３月３１日）

- 村外デマンド

月 ～ 金 鮭川村全域～新庄市内

月 ～ 金 鮭川村全域～真室川町内

- 村内デマンド

月 ～ 金 鮭川村内バス停～バス停

※ただし、１２月２９日から１月３日までは運休とする。

- ・運行時間

６時～１９時

- ・運行ダイヤ

基本的に別紙４－２のとおりとする。ただし、利便性や運行効率を考慮のうえ提案するものとする。

- ・運賃

別紙４－１のとおりとする。

## ５ 運行経費の積算

運行経費は、次の費用を基本として積算すること。また、任意様式による積算根拠及び内訳書を提出すること。

- (１) 人件費（運転者、運行管理者等業務に係るすべての人件費）
- (２) 燃料油脂費
- (３) 車両管理費、修繕費、点検費
- (４) 減価償却費（車両、建物等）
- (５) 租税公課
- (６) 保険料（自動車損害賠償責任保険料等）
- (７) 管理費（建物等）
- (８) その他業務に必要な費用

## ６ 運行経費の負担

本業務に要する経費は、本村が負担する。ただし、運賃収入については、運行業者が全額村に納入するものとする。

なお、運賃収入の増加が図られた場合においては、協議の上、率を定め、委託料の加算を行うものとする。

## ７ その他

### (１) 運行

運行に当たっては、道路運送法等の関係法規及び通知等を遵守し、誠実に取り組むこととする。

また、安全管理を徹底するとともに、事故等を未然に防ぐよう努力すること。

### (２) 予約受付業務

利用者からの予約を電話により受付する。回線を設置すること。

午前８時から午後６時までの受付とし、始発については原則前日、午後５時までの受付、それ以外は出発の１時間前までの受付とする。

### (３) 配車及び運行管理業務

予約内容に沿った運行プランを作成するとともに、運行プランを運転者に伝達する。

### (４) 利用状況等の報告

運行事業者は、利用者数及び運賃収入の調査及び集計を実施し、翌月上旬までに、本村に書面をもって報告することとし、書類については５年間整備保管すること。

(4) その他

- ①業務の実施に関する苦情については、すべて運行事業者が誠意をもって対応すること。
- ②業務が円滑に行えるよう万全の態勢を整え、従事する者に対して必要な指導や教育を実施すること。
- ③必要に応じて、本村が指示した補助金等の申請を行うこと。
- ④運行開始日までに一般旅客事業者運送事業（乗合）の許可を受けていること。また、運行開始に必要な手続き等は遅滞なく確実に行うこと。  
なお、手続き等に係る費用は運行事業者が負担すること。
- ⑤万が一、事故等が発生した場合は、直ちに適切な対応を行うとともに、本村へ報告すること。
- ⑥乗務員等は地元（村内）より雇用することを原則とする。
- ⑦代替乗務員を配置できるようにすることとする。
- ⑧乗務員等雇用については、各種法令事項を遵守すること。

以 上